

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所
2024年度 パフォーマンス向上会議情報(2024年4月22日(月)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2024年4月22日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	<p>【所内共通ディーゼル発電機(B)の受電しゃ断器の動作不良について】 当社運転員が、所内共通ディーゼル発電機(B)の定例試験において、受電しゃ断器の動作不良を確認。 このことから、当該設備を待機状態から除外した。 なお、所内共通ディーゼル発電機(A)は、点検の完了が確認できたため、速やかに非待機状態から待機状態へ移行したことから、所内電源設備としての機能には問題なし。 また、当該受電しゃ断器の点検後、改めて定例試験を行い、当該受電しゃ断器の投入状態等に異常が無いことを確認。 当該受電しゃ断器の投入状態等に異常が無いことから、所内共通ディーゼル発電機(B)を待機状態とした。 今後、原因調査および再発防止対策を検討。</p>	GⅢ	4月17日